

【会長挨拶】

いやはや同じネタを3回使うことになるのは！ 実は、*Oh, God!*には*Oh, God! Book II*の後、さらに*Oh, God! You Devil*という続編があったのでした(何のことを言っているのか、この頁の熱心な読者にはおわかりでしょうが、お忘れの方はニューズレター No. 120と121をご参照願います)。映画は段々出来が悪くなり、このシリーズは3作で打ち切りになりました。私の場合も、規定によりさらなる再選はありませんので、このギャグも今回で終わりです。ただ、下降線をたどるという傾向に関しては映画を真似しないように頑張る所存であります。あと2年間、みなさまの暖かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【理事会報告】

◎理事改選選挙結果について

現本部理事任期満了に伴い、次期本部理事候補8名が各支部において選出されました。選挙へのご協力ありがとうございました。次期本部理事は、5月22日(金)に開催される評議員会での承認を経たうえで、正式に就任することになります。任期は2017年全国大会前日までの2年です。

次期本部理事候補は以下の方々です。

- 【北海道支部】 瀬名波 栄潤(北海道大学)
- 【東北支部】 箭川 修(東北学院大学)
- 【関東支部】 原田 範行(東京女子大学)
後藤 和彦(立教大学)
- 【中部支部】 山本 卓(金沢大学)
- 【関西支部】 佐々木 徹(京都大学)
- 【中国四国支部】 吉中 孝志(広島大学)
- 【九州支部】 西岡 宣明(九州大学)

◎次期会長候補選出について

定款に則り、各支部から選出された本部理事8名の互選による次期会長候補選挙が昨年12月に行われました。その結果、次期会長候補は現会長の佐々木徹氏に決定いたしました。佐々木氏の次期会長就任は、5月22日(金)に開催される評議員会での承認を経てのうえでのこととなります。任期は2017年全国大会前日までの2年です。

◎第87回全国大会

第87回全国大会は、2015年5月23日(土)、24日(日)の両日、立正大学品川キャンパス(東京都品川区大崎4-2-16)において開催されます。多数の会員のご参加をお待ちしております。また開催校委員、開催支部委員の皆様にはご負担をおかけいたしますが、よろしくようお願い申し上げます。

◎全国大会期間中における託児施設の利用について

開催校、開催支部のご尽力により、第87回全国大会期間中には、以下の要領で英文学会会員専用の託児施設が開設されます。

日時：平成27年5月23日、24日(両日とも8:45～17:15)

場所：立正大学品川キャンパス 10号館2階礼法室

大会会場内の和室を臨時託児室とし、以下の託児専門業者に委託します。

委託託児業者：(株)アルファコーポレーション

お問い合わせ、ならびにご利用のお申し込みは、本部事務局にて受け付けております。詳しくは学会ホームページに掲載の「全国大会開催期間中の託児室開設規程」をご覧ください。締切は4月10日です。

◎終身会員制度について

昨年度より正式に始まり、すでに49名のお申し込みをいただいております(1月現在)。「終身会員規程」は学会ホームページ「情報公開」欄より閲覧できますのでご覧ください。お問い合わせ、ならびにお申し込みは本部事務局にて受け付けております。

◎事務局開室時間

2013年1月より本部事務局事務室の開室時間は以下のとおりとなっております。

月曜日～木曜日、11時～16時

◎海外研究者招聘後援事業

英文学会では、2011年6月1日より、日本における英文学研究の国際化促進のために、海外研究者招聘後援事業を実施しております。該当する企画をお持ちの団体による応募を歓迎いたします。応募する団体は、申請書類を電子メール添付にて本部事務局あてお送りください。なお同事業の応募規程ならびに採択された事業の概要および企画申請書は、学会ホームページ「情報公開」の「海外研究者招聘後援事業規程」欄で閲覧できます。

◎会員著書案内

英文学会では、本部事務局あてに会員から著書を献本いただいた場合、学会ホームページに著書紹介を出版から2年のあいだ掲載することができるようになっております。著書は会員独自の研究成果に限り、訳書等は対象外とさせていただきます。また著書案内に掲載された著書については、『英文学研究』編集委員会において書評対象の候補として検討させていただきます。著書に関する情報は、

1. 著書のタイトル、出版社、出版年
2. 著書の内容の梗概 1200字程度
3. 目次

です。会員の皆様、著書を出された方は、どうぞふってこの著書案内コーナーをご利用くださるようお願いいたします。上記の著書情報は本部事務局までメールでお寄せください。2015年1月現在、18冊の会員による著書が学会ホームページ「会員著書案内」欄で紹介されております。ぜひご覧ください。

【2015年度シェイクスピア祭のお知らせ】

2015年度シェイクスピア祭を、日本英文学会・日本シェイクスピア協会共催(明治大学文学部協賛、明治大学学部間共通総合講座「シェイクスピアの現代的魅力」提携)にて、下記のとおり開催します。一般公開(事前予約不要)、入場無料です。ふるってご参加ください。

日時：2015年4月25日(土) 13:00～16:30

場所：明治大学駿河台校舎(東京都千代田区神田駿河台1-1)

プログラム：

13:00～ ご挨拶

13:10～ 対談

「シェイクスピアの料理法」

青木 豪氏(劇作家・演出家)

ゲストスピーカー・聞き手：

井上 優氏(明治大学)

15:00～ 講演

「シェイクスピア時代の『検閲』とはなにか」

太田一昭氏(九州大学)

【大会準備委員会からのお知らせ】

◎研究発表応募について

第87回大会の研究発表に応募された方々は、英文学21名、アメリカ文学11名、英語学2名、英語教育2名の総勢36名でした。前年度実績である56名(英文学31名、アメリカ文学10名、英語学11名、英語教育4名)から、大幅な減少となります。この結果を受け、大会準備委員会では応募者数の増加のための方途を検討中です。次回大会にはより多くの会員の方々からご応募いただけますことを期待しております。

なお、過去の大会において、大会当日に発表タイトルを変更して発表される方や、発表要旨の校正段階で大幅な修正を試みられる方がいらっしゃいました。大会準備委員会では、発表タイトルおよび発表要旨を含め、応募原稿に基づいて審査・銓衡を行っております。大会準備委員会より依頼・要請した場合を除き、応募後のタイトルの変更はご遠慮いただいております。発表応募の際には、この点をどうぞご理解いた

だきますよう、お願い申し上げます。

◎招待発表制度

第87回大会では、例年通り大会の活性化を図るべく、大会準備委員会が過去の実績等を審査して選んだ招待発表講師8名にも発表をしていただきます。

◎ハンドアウトのホームページ掲載

学会ホームページ(<http://www.elsj.org>)に、シンポジウムや研究発表の発表者からお送りいただいたハンドアウトを掲載いたします。掲載を希望する発表者は、ハンドアウトのファイルを大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)までお送りください。充実した大会にするために、大会発表者の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎紀要等展示室

第87回大会においても「紀要等展示室」を一般会員控室(9号館2階921教室)に併設いたします。目的は、会員の皆さまが紀要等を交換する場を設け、会員間の交流の機会を確保することにあります。展示可能なものは、ご自分の論文の掲載された紀要、学会機関誌、雑誌等、またはその抜き刷り、および書籍等です。会員の皆さまの積極的なご参加を歓迎いたします。

展示ご希望の方は、当日、展示物をご準備のうえ、展示室に用意された机に、ご自分で展示ください。展示物の搬入、展示、回収は、すべてご自分の責任においてお願いいたします。展示物の紛失等に関して、大会準備委員会、学会事務局および開催校は、いっさいの責任を負えません。また、開催校への展示物の送付は、保管等の責任を負いかねますのでご遠慮ください。

◎特別研究発表候補の募集

大会準備委員会では特別研究発表の候補者に関するご提案を、以下の要領で公募しております。ご提案がある場合は、大会前年の8月31日までに大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)まで、以下の所定の書類をお送りください。

〈特別研究発表の(募集)要領〉

- (1) 発表時間は1時間

- (2) 資格は、海外の大学等で専任の職を持っていること

- (3) 謝礼は2万円(ただし、税金を抜けば1万6千円)。その他、国内に限った交通費(要領収書)

- (4) 司会は原則として紹介者が行う
〈応募の必要書類〉

- (1) 候補者の略歴、主要業績リスト
- (2) 発表題目および発表要旨

採否の決定は、大会準備委員会で9月末日までに行い、決定次第ご提案者にご連絡差しあげます。

◎第88回大会ワークショップの応募開始

2014年の第86回大会よりワークショップが導入されました。第87回大会においては1本が開催されます。また、現在、第88回大会ワークショップの応募を開始しております。

ワークショップはシンポジウムに準ずるもので、開催時間は当面、大会2日目午後の特別講演/シンポジウムの時間帯(2時間半程度)を予定しています。企画数の上限は当面3本程度とし、企画案は分野バランス等を考慮して大会準備委員会で選考いたします。

第88回大会分の応募締切は、2015年4月末日です。応募をご希望の方は、学会ホームページ(<http://www.elsj.org>)に掲載されている応募要領をよくお読みのうえ、同ホームページよりダウンロード可能な応募フォームその他の書類をそろえて、大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)までお送りください。

ワークショップはまだ新しい試みですので、より良いかたちを柔軟に模索しながら継続していきたいと考えています。会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

【編集委員会からのお知らせ】

◎投稿状況

『英文学研究』は、和文号(12月刊行)、英文号(3月刊行)の年各一冊という刊行形態となっており、和文号、英文号それぞれに投稿の締切が設定されております。昨年9月の英文号の締切までには、26本の英文論文が寄せられ、う

ち9本が採用されました。本年4月1日投稿締切の和文号にも、多数の投稿があることを願っています。なお前回のニューズレターで告知いたしましたように、昨年7月28日付で、電子媒体への転載と不正抑止に関する項目が投稿規程に追加されております。投稿される方は、学会ホームページ(<http://www.elsj.org/>)、あるいは『英文学研究』第91巻(和文号)をご確認ください。

◎優秀論文賞について

この賞は『英文学研究』(和文号、英文号)に掲載された論文の中から、特に優れた論文に授与されるものです。昨年9月締切の英文号では古井義昭氏(エモリー大学英文科博士課程)の‘From the Private to the Public: Solitude in Brockden Brown’s *Wieland*’が選ばれました。古井氏には賞金5万円が授与されます。

◎第38回新人賞論文募集

4月30日締切で、第38回新人賞論文を募集しています。第34回より佳作にも賞金5万円が授与されるようになりました。斬新なアイデアをお持ちの若手研究者の方々にはふるってご応募いただければ幸いです。若々しく野心的な論考を期待しております。応募される方は、上記学会ホームページ、あるいは『英文学研究』第91巻(和文号)で応募要領をご確認ください。

◎委員の交代

3月末日をもって鈴木英明、竹村はるみ、橋本順光、藤巻明、上西哲雄、堀内正規、谷明信、柳朋宏、山田英二の各氏が任期満了によりご退任となります。長い間ありがとうございました。

任期満了でご退任される委員の後任には、大河内昌(東北大学)、高桑晴子(お茶の水女子大学)、田中裕介(青山学院大学)、吉中孝志(広島大学)、富山英俊(明治学院大学)、本合陽(東京女子大学)、田中伸一(東京大学)、堀田隆一(中央大学)、吉田江依子(名古屋工業大学)の9氏が選ばれました。任期は4月1日からの3年です。どうぞよろしく願いいたします。

【本部事務局からのお願い・ご報告】

◎会費納入と刊行物発送について

会費(一般会員8,000円、学生会員5,000円、協賛会員10,000円)を滞納しても、ただちに会員資格を失うことにはなりません。退会届が出されない限り、会費の納入が滞っても、2年間は引き続き刊行物をお送りいたします。2年度分の会費の納入がなかった場合、翌年3月末をもって除名となり、未納分は債務として請求されますのでご注意ください。

会費の納入状況が不確かな場合には、事務局までご確認ください。重複して会費が支払われますと、払い戻しなどに余分な手数料がかかってしまいますのでご注意ください。

会費の納入忘れを避けるためにも、郵便局(ゆうちょ銀行)に口座を開設する必要がありますが、「郵便局自動払込みによる会費引き落とし」のご利用を強くお勧めしております。手続きは、事務局からお送りする書類に記入して、ご返送いただくだけです。領収書も、ご請求があれば学会より発行いたします。メールや電話でご連絡をいただければ、速やかに自動払込み停止の手続きをいたします。まだ利用されていない皆様は、ぜひともご検討ください。

◎全国大会の受付業務について

全国大会当日の受付業務は、以下の時間と内容となります。なお、2008年度より、会費の納入の取り扱いを廃止しております。さまざまなトラブルを未然に防ぎ、会員の皆さまに大会プログラムに専念していただくための方策ですので、ご理解のほどをお願い申し上げます。

※受付時間：5月23日(土) 12:00～16:00
5月24日(日) 9:30～11:30

1) 当日会員の受付

非会員の方々でも、当日会員費1,000円をお支払いいただければ、『大会資料』を受け取り、すべてのプログラムに参加できます(ただし、懇親会は、正規会員を優先した上で、余裕がある場合に限り参加可能です)。なお、後日、一般会員もしくは学生会員として正規にご入会いただく場合には、当日会費の

領収書がある旨を、領収番号とともに入会申込書にご記入いただければ、当該年度会費から支払い済みの1,000円を差し引かせていただきます。

2) 郵便局自動払込み領収書の発行

郵便局自動払込みに登録されている方には、受付にて領収書をお渡しする準備をしております。領収書の発行をご希望の場合には、郵送費の経費削減のためにも、ぜひ受付にお立ち寄りください。

3) 変更届の受付

ご住所やご所属等に変更がある場合は、変更届をご提出ください。

4) 出張証明書の発行

ご所属の大学で公費出張をなさる場合の出張証明書を発行いたします。ご入用の方は受付にてお申し付けください。

◎全国大会懇親会の予約方法について

ニューズレター No. 122 (2013年9月)でもお知らせいたしましたとおり、第86回全国大会より、懇親会の予約を学会ホームページからの受付に統一しております。詳しくは、本大会資料掲載の「第87回大会懇親会のご案内」をご覧ください。

◎入会・退会の手続きについて

入会・退会の手続きにつきましては、学会ホームページにて詳しくお知らせしておりますが、あらためて下記にご案内いたします。

《新規入会の手続き》

新規にご入会いただく場合には、本部事務局へご連絡ください。(1)ウェブ入会フォームの利用、(2)電子メールによるお申し込み、(3)ファックスや郵送によるお申し込みの3つの方法があります。

- 1) ウェブ入会フォーム：学会ホームページ上のウェブ入会フォームのページから必要事項を記入のうえ、お申し込み内容を送信してください。
- 2) 電子メールによるお申し込み：学会ホームページ上の電子メールによる入会申し込みのページをご参照いただき、そこに用意さ

れている「申込書」の書式をご利用ください。

- 3) ファックスや郵送によるお申し込み：学会ホームページ上のファックスや郵送による入会申し込みのページをご参照いただき、そこに用意されている「申込書」の書式をご利用ください。

お申し込み内容に応じて、事務局より、郵便振替用紙もしくは郵便局自動払込利用申込書のいずれかが、ご指定いただいた住所に送付されます。郵便振替用紙をお送りした場合は、会費をお振り込みいただいた時点で入会とし、また、郵便局自動払込利用申込書をお送りした場合には、これを事務局あてにご返送いただいた到着日をもって入会として扱います。研究発表への応募や論文の投稿などの資格も、これに準じて発生することになります。

《退会届》

会員は、退会するときは、退会届を提出しなければなりません。また、2年間にわたって会費を滞納した場合は、会員の資格を失うことになります。逆にいえば、会費を納めなくても2年間は会員扱いになり、当学会の学術誌や刊行物の送付を継続いたします。2年間にわたって会費の滞納を続け、退会となった場合、未納分の会費は会員側の債務となり、その債務分を請求させていただくことになります。退会のご意思をお持ちの場合には、速やかに、ウェブ連絡フォームやメール等で事務局までご連絡いただき、どの年度をもって退会とするかをご指示ください。なお、本部のみ、支部のみを退会することはできません。詳細は学会ホームページ「退会の届け出」欄で閲覧することができます。

◎学生会員の皆さまへ

学生会員の皆さまには事務局から以下の2点をお願いしております。

- 1) 毎年度4月末日までに学生証の写しを送付すること
- 2) 郵便局自動払込みの申し込みをすること

すでに学生会員となっており、引き続き2015年度も学生会員の身分を継続希望の方は、

4月末日までに、2015年度有効の学生証の写しを、メール添付PDFファイル、あるいはファックスにて、本部事務局あてお送りください。確認のうえ、2015年5月中旬に学生会員としての年会費を引き落とします(郵便貯金残高をご確認ください)。なお、上記2つの条件を満たさない場合、一般会員に身分変更するなどの措置をとらせていただくこととなりますので、ご注意ください。

また、身分に何らかの変更が生じた場合や、留学等で長期間海外に出られる場合などには、事務局までその旨ご一報ください。

◎各種変更に関するお願い

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、所属、身分、所属支部などに変更が生じた場合には、お手数ですが、事務局まで速やかにご連絡ください。とりわけ、氏名と住所の変更は、会費の引き落としや刊行物の配送に支障をきたしますので、お早めにお知らせください。

◎夏休み中の事務連絡について

本部事務局は、7月28日より8月31日まで基本的に夏休みとさせていただきます。この間の学会へのご連絡は、郵便、ファックス、電子メールにて受け付けておりますが、ご回答までに日数がかかることもあります。予めご了承ください。

◎次回のニューズレターについて

次回のニューズレターは、2015年9月中旬刊行予定の『支部大会資料統合版』の巻末に掲載される予定です。なお、それまでの間に公開すべき情報は、随時学会ホームページにて告知いたします。

◎次期事務局構成

2015年度本部事務局は下記のメンバーで構成いたします。ただし、全国大会終了後の5月末までは現事務局が「主」、新事務局が「副」として業務に当たります。6月1日以降は、全面的に新事務局に移行します。

事務局長 金澤 哲(京都府立大学)異動
事務局長補佐 諏訪部浩一(東京大学)

会計担当補佐 生駒夏美(国際基督教大学)
編集担当書記 合田典世(横浜国立大学)留任
大会準備書記 小島基洋(京都大学)
学会ウェブ担当 渡部智也(福岡大学)

新事務局は佐々木会長のもと、英文学会が会員の皆さまの優れた研究・教育の成果を発表することのできる場であり続けるため努めてまいります。今後とも、会員の皆さまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。なお、現事務局にこれまで賜りました多大なるご支援にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

日本英文学会事務局

松本靖彦・金澤 哲・小宮彩加・
合田典世・伊澤高志・山本洋平